

アテムコ社の耐熱セラミック接着剤

# セラマボンド 668

「セラマボンド 668」はアメリカのアテムコ社が開発した新タイプの接着剤で、主にセラミックスと金属の接着に用いられます。

耐熱上限は1,371℃です。

## 特 性

「セラマボンド 668」はアルミナとシリカをベースとした1液性で、セラミックスと金属（スチールやステンレスなど）の接着に抜群の効力を発揮します。その他、抵抗器、点火装置、温度検知針やハロゲンランプなどの小さな電気部品の接着やカプセル化にも使用されます。

絶縁性は118 volts/mil（室温）、トルク強度は38 ft-lbs、熱膨張係数は $7.2 \times 10^{-6}$  in/in/°Cです。

## 用い方

ハケ、ブラシ、注射器、エアーディスペンサーなどで、簡単に塗布できます。接着後は1時間程室温乾燥させてから、93℃で2～4時間焼成します。そうすれば、殆どの酸や溶剤に対して耐性が生じます。

焼成前の状態であれば温水と石鹼を使用することにより、簡単に除去できます。

## 荷 姿

1ペイント（約500ml）と  
1クオート（約1リットル）の  
プラスチックボトル入り。

